

## 2019年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

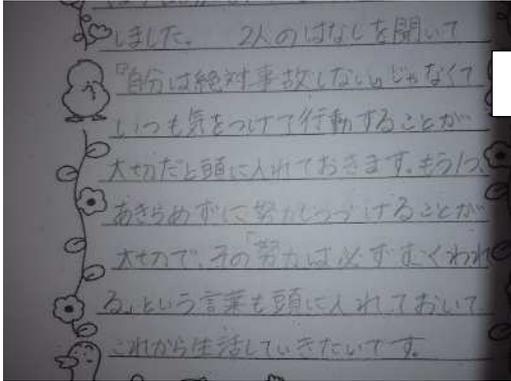
## 事業実施報告書

- |     |                                    |
|-----|------------------------------------|
| I   | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び   |
| II  | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成           |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築        |
| IV  | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V   | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成      |

道府県・政令市名【 京都市 】

学校名【 京都市立桃山東小学校 】

1 実践テーマ	Ⅲ
2 実施対象者 (学年・人数)	6年 4クラス 91名 (育成学級含む)
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名 ( ) ② 行事名 ( ) ③ その他 ( 学活 ) (2) 地域における活動 ① イベント名 ( ) ② その他 ( )
4 目標 (ねらい)	「車いすバスケットボール」の選手のお話を聞き、スポーツの素晴らしさに気付き、パラリンピックへの関心を高めるとともに、選手の願いや思いを知り、障害や障害をもつ人への理解を深め、自分にできることを考えようとする態度を育てる。
5 取組内容	<p>事前学習</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オリンピック・パラリンピックについて知る。</li> <li>・「車いすバスケットボール」について知る。</li> </ul> <p>当日 (2月10日)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○自己紹介・車いすの扱い方 (競技用)・車いすバスケットボールの説明。</li> <li>○車いす体験 (競技用)</li> <li>○クラス対抗試合</li> <li>○選手の皆さんのお話</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div> <p>事後学習</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・お話を聞いて、学んだことをまとめ、交流する。</li> </ul>

<p>6 主な成果</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>選手の方の体験談や思い・考えを聞き、子ども達は、「周りのこと・他の人のことを考えながら行動する」意識が高まった。また、目標に向かって努力することの素晴らしさやスポーツの素晴らしさに気付くことができた。子ども達にとって大変良い出会いとなり、心に残る貴重な時間になった。</li> <li>車いすバスケットボールについて、ルールや道具について知ることができた。</li> <li>実際に車いすバスケットボール体験をして、難しさや選手の凄さを感じる事ができた。</li> <li>選手のお話を聞き、自分と照らし合わせて考える子どもの感想が見られ、自分に向き合い、自分の生き方を考える機会をつくる事ができた。</li> </ul> <div style="text-align: center;">  <p>← 子どもの感想より</p> </div>
<p>7実践において工夫した点(事業の特色)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもたちに良い出会いとなるよう、京都で活動している車いすバスケットボール京都UPSに来てもらえるようにした。</li> <li>子どもたちが体験できるように車いす(競技用)を用意した。</li> </ul>
<p>8主な課題等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>当日は2時間の設定だったが内容が盛りだくさんになり選手と話したり質問したりできる時間を取ることができなかった。</li> <li>車いすバスケットボールについては理解できたが、パラリンピックについての理解を深めることができれば良かった。</li> <li>車いすバスケットボールは団体のスポーツなので、ワンチーム(5人)で来ていただけたら車いすバスケットボールの面白さや魅力をより伝えることができたのではないかと思います。</li> </ul>
<p>9来年度以降の実施予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>人権学習の一環としてパラリンピックへの関心を高め、インクルーシブな社会(共生社会)について理解を深めていきたい。</li> </ul>